

2023年3月期（2022年度） 第3四半期 決算説明資料

2023年2月3日

株式会社 指月電機製作所

(東証スタンダード/証券コード6994)

代表執行役社長 足達信章

22年度 第3四半期累計（対前年同期）

▶ 売上高

：市場環境は、電子部品の供給逼迫が継続し、中国では昨年末のコロナ規制解除に伴い感染者が急増し、材料調達、受注の不透明感がある一方で、引き続き省エネ・脱炭素のニーズの高まりを受け、受注が好調に推移。

これに加え、素材価格高騰分の価格転嫁活動の刈り取りもあり、第3四半期累計の売上高は前年同期比12%増、第3四半期累計としては過去最高となる194億円を達成。

▶ 営業利益

：価格転嫁を推進するも、刈り取りが後追いとならざるを得ず、加えて更なる素材価格の上昇継続や電力料金の増加も重なり、営業利益は前年に届かず501百万円に留まった。

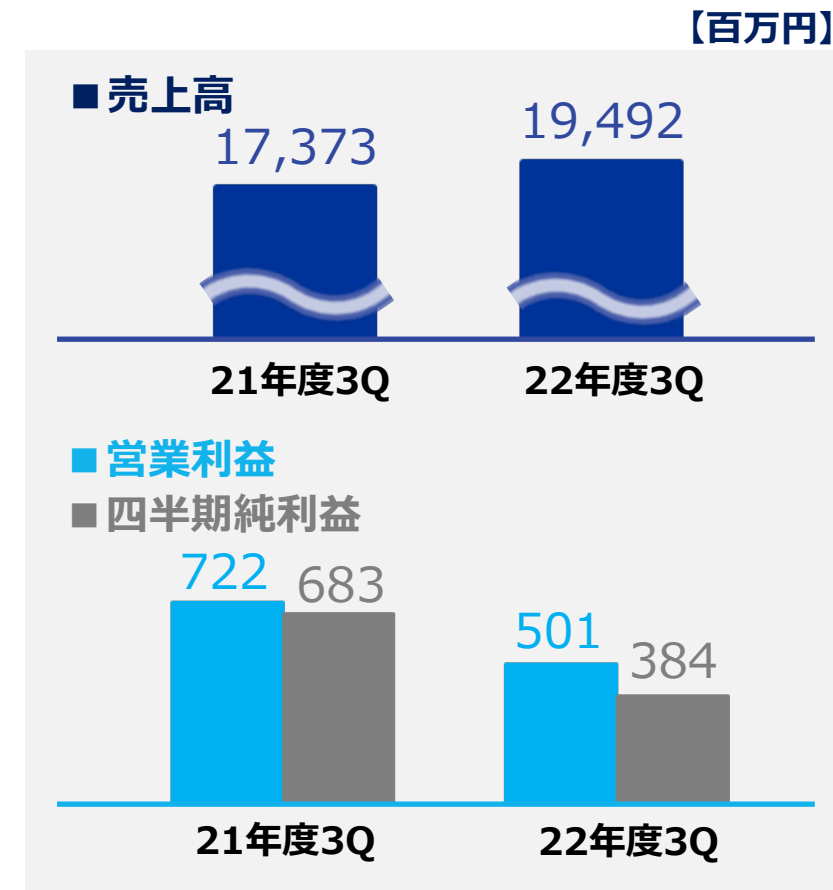
22年度 通期見通し

▶ 売上高、営業利益：11月4日公表の予想を据え置きとさせていただきます。

■ 第3四半期累計 連結決算概要

- ▶ 売上高は、中国ロックダウン／半導体部品の需給逼迫等による x E V の減少があるものの産業／電力分野の太陽光向けコンデンサ／瞬低補償装置の伸長により、全体で前年同期比12%増、第3四半期累計としては、過去最高を更新。
- ▶ 営業利益は、素材価格の更なる上昇継続に加え電力料金も増加、これらの価格転嫁が追い付かず、前年同期比▲2.2億円の5億円に留まる。

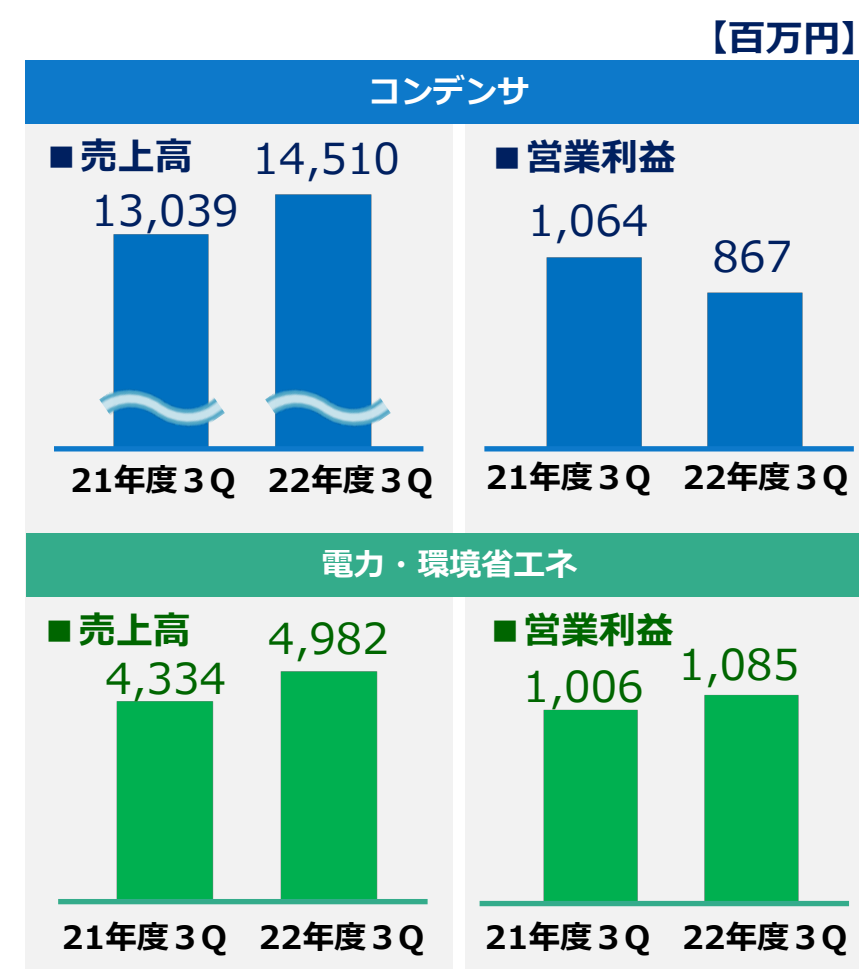
項目	2021年度 3Q累計	2022年度 3Q累計	前年同期比
	実績	実績	
売上高	17,373	19,492	+2,119 (+12%)
営業利益	722	501	▲221 (▲31%)
営業利益率	4.2 %	2.6 %	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	683	384	▲298 (▲44%)



■ 第3四半期累計 セグメント別実績

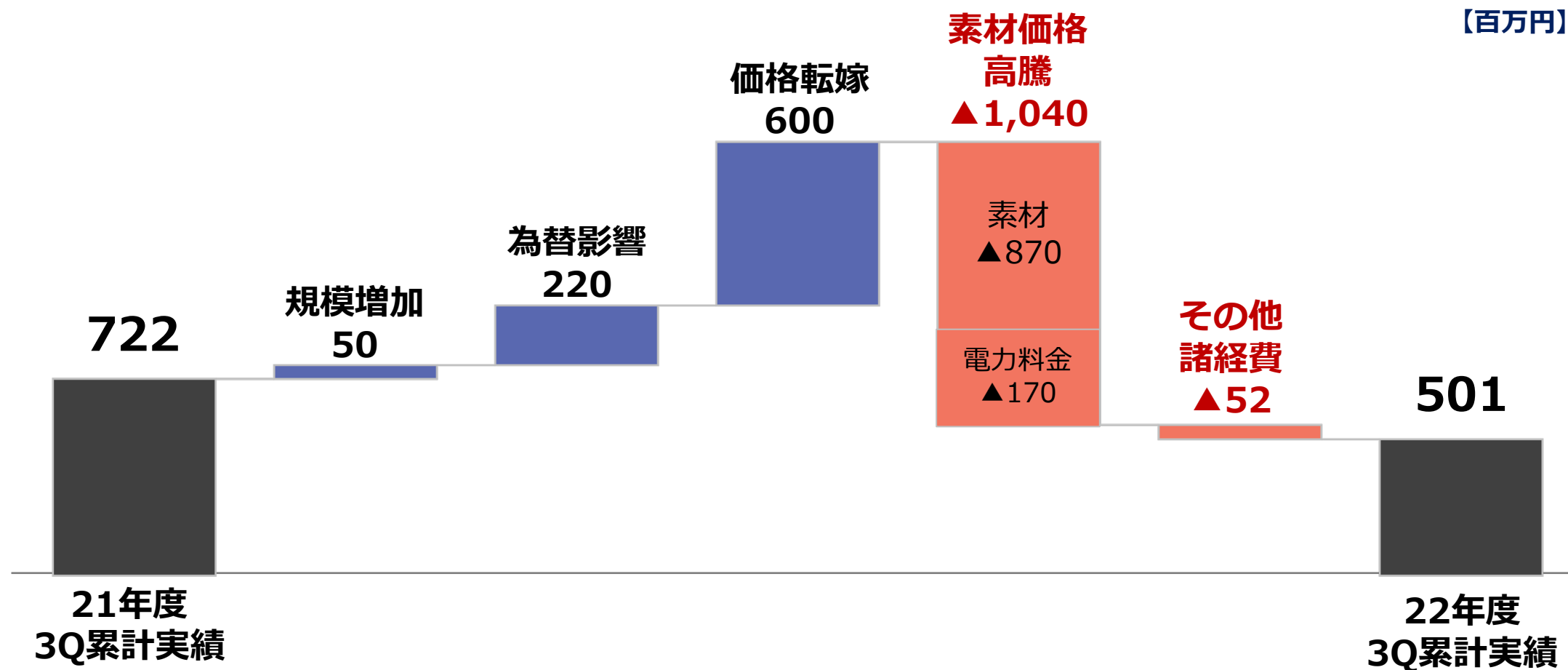
- ▶ コンデンサの売上高は、上期に引き続いて産業が好調を維持し、同期比11%の伸長。営業利益は、素材価格や電力料金の上昇があり、減益。
- ▶ 電力・環境省エネの売上高は、半導体部品メーカー向け瞬低補償装置の伸長により、前年同期比15%の伸長、営業利益は、素材価格と電力料金の上昇があり、前年同期比8%の増加。

セグメント	項目	【百万円】		
		2021年度 3Q累計 実績	2022年度 3Q累計 実績	前年 同期比
コンデンサ	売上高	13,039	14,510	+1,471 (+11%)
	営業利益	1,064	867	▲196 (▲18%)
	営業利益率	8.2 %	6.0 %	—
電力・環境 省エネ	売上高	4,334	4,982	+647 (+15%)
	営業利益	1,006	1,085	+78 (+8%)
	営業利益率	23.2 %	21.8 %	—
セグメント利益の調整額		▲1,348	▲1,452	—



■ 第3四半期累計 損益変動分析

- ▶ 価格転嫁の進展や為替影響で増益の一方で、素材価格の上昇継続や電力料金の高騰による製造コストへの影響が大きく、前年同期比2.2億円の減益。



■ 通期 連結業績予想(前回据え置き)

- ▶ 第3四半期累計までは増収減益で推移しているが、第4四半期期間については価格転嫁活動の進展の一方、市場環境、顧客動向の不透明感があり、据え置きとさせていただきます。

決算値

項目	2021年度 通期	2022年度 通期	前年度比
		(前回予想)	
売上高	23,874	25,500	+1,625 (+7%)
営業利益	996	1,000	+3 (+0%)
営業利益率	4.2 %	3.9 %	-
親会社株主に 帰属する 当期純利益	946	600	▲346 (▲37%)

セグメント別

【百万円】

項目	セグメント	2021年度 通期	2022年度 通期	前年度比
			(前回予想)	
コンデンサ	売上高	17,837	18,600	+762 (+4%)
	営業利益	1,419	1,250	▲169 (▲12%)
	営業利益率	8.0 %	6.7 %	-
電力・環境 省エネ	売上高	6,037	6,900	+862 (+14%)
	営業利益	1,393	1,650	+256 (+18%)
	営業利益率	23.1 %	23.9 %	-
セグメント利益の調整額		▲1,815	▲1,900	-

＜補足＞ 四半期別 事業別 売上推移

【百万円】

事業		2020年度					2021年度					2022年度			
		実績													予想
		1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	年間
コンデンサ	産業機器	1,452	1,407	1,322	1,344	5,525	1,402	1,543	1,743	1,910	6,598	1,879	2,099	2,202	8,000
	自動車 (xEV)	863	1,602	1,794	1,964	6,223	1,753	1,609	1,940	1,733	7,035	1,628	1,644	1,956	6,700
	その他	836	852	1,016	1,098	3,802	1,021	938	1,090	1,155	4,204	960	1,000	1,139	3,900
	合計	3,151	3,861	4,132	4,406	15,550	4,176	4,090	4,773	4,798	17,837	4,468	4,744	5,297	18,600
電力機器	電力 (国内)	1,167	1,288	1,453	1,287	5,195	965	1,153	1,379	1,234	4,731	1,022	1,172	1,451	6,600
	電力 (海外)	92	106	161	154	513	148	98	138	272	656	246	192	160	
	環境省エネ	67	58	57	108	290	71	96	66	70	303	181	333	104	
	その他	38	56	90	96	280	28	103	90	126	347	5	89	21	300
合計	1,364	1,508	1,761	1,645	6,278	1,212	1,450	1,673	1,702	6,037	1,456	1,787	1,738	6,900	
総合計	4,515	5,369	5,893	6,051	21,828	5,388	5,540	6,446	6,500	23,874	5,925	6,531	7,035	25,500	

<補足> 資金調達・設備投資・ROA・配当

- ▶ 当社は22年12月開催の取締役会において、将来の事業運営の拡大を見据えて、資金の借入と私募債の発行を行う事を決議し、実行しております。
- ▶ 設備投資は、xEV、産業の生産能力拡大にむけた投資を継続する。
- ▶ ROAは資産効率としては前年と同程度となる見込み。
- ▶ 配当は前回公表値9.0円を据え置き。

項目	単位	2021年度 実績	2022年度 見込	備考
資金調達	【百万円】	500	3,500	新規借入
		—	1,500	無担保社債(株式会社三菱UFJ銀行 世界が進むチカラになる私募債)
設備投資	【百万円】	1,298	見込 1,660	意思決定ベース
ROA	【%】	3.1	見込 3.1	営業利益ベース
配当	【円】	8.5	計画 9.0	上期4.0+下期5.0

注意事項

この資料に記載されている、当社および当社グループに関する業績見通し、計画、経営目標、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、あくまでも将来の業績などに関する見通しであり、それらは各資料の作成時点において入手している情報と一定の前提に基づき作成されております。従いまして、実際の業績は経済環境、市場動向、製品の需要変動、価格変動、為替レートの変動などの重要なリスク要因や不確実な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性がありますのでご注意ください。